

「日本自然保護協会(NACS-J)事務所見学報告」

江戸川大学に特別講師として来ていただいている日本自然保護協会（以下 NACS-J）職員である小林今日子さんの紹介で NACS-J 事務所を見学させていただきました。

NACS-J の活動の特徴は「日本各地の重要な自然を地元の仲間と一緒に守ることや、楽しむことをきっかけに自然を知り、自然を守る仲間を養成している事です。日本の自然を半世紀以上見つめ、自然のしくみを尊重する社会づくりを目指している」(HP「日本自然保護協会～NACS-J THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN」を参照)ということです。



見学では活動の詳細を聞く事ができました。例えば、開発によって危機に瀕する貴重な森林や干潟を守るため、地域の人々と一緒に自然環境を調査し、開発事業者に計画変更を提案している事や、「自然観察指導員講習会」という教育プログラムについてです。このプログラムは自然を大切にしたいという気持ちがあれば誰でも受講でき、ここで学んだ人が各地で観察会を行い、多くの人に自然の大切さや魅力を伝えているとのことでした。



見学を通じて“今の日本の自然保護”について「自分たちに今できることは何か」「多くの人々に自然の大切さや魅力を伝えるにはどのような事をすればいいか」など様々な事を考えられました。

ここで学んだことは今後のサークル活動や自分たちの将来の就職についても役立てていけると思います。

今後、自然を守る為には様々な視点から自然について考え、多くの人が協力し合い行動していく事が大切なのではないでしょうか。

NACS-J の皆様

お忙しい中、貴重な体験をさせて頂きありがとうございました！！

HP「日本自然保護協会～ THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN」

<http://www.nacsj.or.jp/>

注意：もし見学をしたい場合

「忙しい時期や見学主旨によっては見学ができない場合もあるそうなので、見学が可能かどうか、まずは確認をしてみましょう。」